

道連ニュース

2025年6月号 No.222

北海道生活協同組合連合会

〒003-0803 札幌市白石区菊水3条4丁目1-3

こくみん共済coop北海道会館内

TEL 011-841-8601 FAX 011-841-8605

URL: <http://www.doren.coop>

2024年度 第5回理事会報告

5月15日(木)ポールスター札幌にて倉島理事(あさひかわ福祉生協)を議長に選出し、開催致しました。冒頭、中島会長の開会挨拶ののち、以下の事項について、提案があり、承認されました。

《議決事項》

1. 日本生協連総会代議員の件
2. 2025年度各種会費拠出・役員派遣(案)について
3. 第1号議案 2024年度活動報告承認の件
4. 第2号議案 2024年度事業報告書及び決算関係書類の承認の件
5. 第3号議案 2025年度活動計画及び予算決定の件
6. 第4号議案 役員報酬決定の件
7. 第5号議案 役員選任の件
8. 第6号議案 議案決議効力発生の件
9. 2025-2026日本生協連北海道・東北地連運営委員推薦の件
10. ユニセフ・ミャンマー地震救援募金拠出の件
11. 第69回 道生協連総会議長推薦の件

《審議事項》

1. LPガス問題の進行と今後の取り組みについて
2. こども食堂北海道ネットワーク2025年度計画について
3. ほっかいどう若者応援★学生PJの進行と2025年度の活動計画について
4. 協同組合ネット北海道2025年度計画について

《報告事項》

1. 第69回総会に向けて
2. 一般活動経過報告
3. 2024年度第4回理事会議事録
4. 2024年度4月決算報告
5. 2024年度第2回監事会報告及び監査報告
6. 被爆80年北海道高校生平和大使被爆ピアノコンサート報告の件
7. 生活クラブ福祉基金への協賛及びNPO kacotamへの寄付の件
8. 北海道からの通知および、友好団体・協賛・後援の件
9. 日本生協連北海道・東北地連報告
10. 25年各種会費拠出に関する全国大学生協連奨学財団の加入について
11. その他・24年度会員生協事業状況

お知らせ 北海道庁所管部の人事異動

環境生活部 くらし安全局 消費生活課 消費者安全係 生協担当

(敬称略) 2025.4.1現在

環境生活部 くらし安全局 消費生活課 消費者安全係	〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目	TEL 011-204-5212	FAX 011-232-3640
担当副知事	加納 孝之	消費生活課長	鏡 法裕
環境生活部長	谷内 浩史	消費生活課課長補佐	太田 剛
環境生活部次長	竹本 広幸	消費者安全係長	曾我 浩二
くらし安全局長	高木 順一	消費者安全係専門主任(生協窓口)	山中 佳代

第1弾 体験格差の解消企画

未来へつなぐ青い海と資源！ エコ体験ツアーで 親子が環境学習



ほっかいどう若者応援★学生プロジェクト
共同代表 石井 月乃
北海道大学 文学部 人文科学科3年

未来を担う子どもたちに美しい自然環境を引き継ぐため、SDGs(持続可能な開発目標)達成に向けた取り組みの一環として、2025年5月17日(土)に「未来へつなぐ青い海と資源！なるほど発見！エコ体験ツアー」を開催し、当日の運営サポートとして学生メンバー4名で参加しました。親子18組(40名)が参加し、バスで札幌駅を出発。一日を通して環境問題について多くを体験的に学びました。



最初の目的地は石狩市の厚田海岸。ここではコープさっぽろ主催の「Hokkaido！海のクリーンアップ大作戦！」に参加しました。当日は300名以上という大人数での実施となり、参加した親子は広々とした海岸で、漂着した様々なゴミを子供たちと一緒に宝探しのよう熱心に拾い集めました。子どもたちは、活動終了後、「見て！こんなにたくさん拾ったよ！」と誇らしげに袋いっぱいのゴミを見せてくれ、海の豊かさを守ることの大切さを肌で感じている様子でした。

終了後、一行は江別市にあるコープさっぽろエコセンターへ。ここでは、全道のコープさっぽろで回収された

ペットボトルなどのプラスチックごみ、古着、そして家庭から出る廃食用油などが、どのようにして新たな製品や資源に生まれ変わるのか、まるで「リサイクルのひみつ基地」を探検するように見学しました。資源物が処理される実際の現場を間近に見ながら、子どもたちは熱心に説明に耳を傾け、驚きの技術や工夫を発見していました。



今回のツアーを通して、参加者は「分別をすれば、ごみが資源になる」ということを強く実感。子どもたちは、海岸清掃とリサイクル工場見学という二つの体験から、環境保全への意識を高め、リサイクル・リユースの大切さを楽しく学ぶことができました。

保護者の方々からも、「親子で環境問題について考える良いきっかけになった」との声が聞かれました。今後もこのような体験的な学びの場に私たち学生メンバーも関わり、未来世代へ豊かな環境を引き継ぐための活動を続けていきます。



協同組合ネット北海道

「海のクリーンアップ大作戦 Vol.5」ⁱⁿ 望来海岸 共同開催

「Hokkaido 海のクリーンアップ大作戦 Vol.5」が5月14日(水)と17日(土)の2日間にわたり開催されました。その中で、石狩市の望来海岸会場は、コープさっぽろと協同組合ネット北海道が共同で呼びかけ、開催しました。

●〈望来海岸〉笑顔あふれる清掃活動、家族連れで賑わう

望来海岸では、今年も多くの方々が清掃活動に取り組みました。関係者を含め、大人317名、子供27名の合計



344名が参加し、45リットルゴミ袋で154袋分ものゴミを回収しました。当日は好天に恵まれ、絶好のクリーンアップ日和となりました。会場には、小さなお子様連れのご家族が多く、楽しそうにゴミを拾う子供たちの元気な声が響き渡りました。ペットと一緒に参加される方も見られ、終始和やかな雰囲気の中で活動が進みました。さらに、今年初めての試みとして企画されていた「面白ゴミコンテスト」には、30点ものユニークなゴミが出品され、会場は大いに盛り上がりしていました。

●海を守る活動を、これからも共に

「海のクリーンアップ大作戦」は、今後も継続して開催してまいります。美しい北海道の海を守り、未来へ繋いでいくために、一人でも多くの方にご参加いただき、この活動の輪をさらに広げていきたいと考えています。今年は、はこだて未来大生協、教育大函館生協、釧路公立大生協、教育大釧路生協など、大学生協からの参加も増え、多くの大学生が全道各地の会場で活躍しました。次回は是非、この意義ある活動への参加をご検討ください。

